

## ★最新介護医療情報★

百歳以上6万9785人 48年連続増、女性88% 20年前の6.9倍  
(共同通信社 H30.9.14 配信)

「敬老の日」(今年は17日)を前に、厚生労働省は14日、100歳以上となる全国の高齢者は6万9785人に上り、48年連続で増加したと発表した。昨年比で**2014人**多く、女性が**88.1%**を占めた。健康志向や医療技術の進歩で、20年前の6.9倍、10年前の1.9倍となった。同省の担当者は「元気に過ごせる期間がのびるような取り組みを進める」としている。

住民基本台帳を基に15日時点で100歳以上となる人数を都道府県などを通じて集計した。内訳は、男性が**8331人**(前年比139人増)、女性が**6万1454人**(同1875人増)。2018年度中に100歳になった人と、100歳になる予定の人を合わせた人数は計**3万2241人**で、17年度と比べると144人多い。

国内最高齢は、福岡市で暮らす女性の**田中力子(たなか・かね)さん**で**115歳**。男性は北海道足寄町の**野中正造(のなか・まさぞう)さん**で**113歳**。ギネスワールドレコーズ社は4月、野中さんを世界最高齢の男性と認定した。

都道府県別の居住地では、**東京が最多の5973人**。神奈川**3877人**、大阪**3537人**が続いた。人口10万人当たりの100歳以上の高齢者数は全国で55.08人。6年連続最多となる島根が101.02人と初めて100人を超え、鳥取(97.88人)、高知(96.50人)の順だった。

老人福祉法が制定された1963年は100歳以上の人は153人だったが、98年に1万人を超え、2012年に5万人を突破している。今後も増え続ける見込みで、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、5年後には10万人を突破し、10年後には17万人に達する。

厚労省は昨年9月、100歳以上の人数を6万7824人と発表したが、一部自治体の集計に誤りがあったとして、**6万7771人**に訂正した。

がんの3年生存率、平均71% 膵臓は15%と部位で差 (朝日新聞 H30.9.12 配信)

国立がん研究センターは12日、がんと診断された人が3年後に生存している割合を示す「**3年生存率**」を初めて公表した。**全てのがんの平均は71.3%**。膵臓(すいぞう)がんは**15.1%**と差があり、治しにくいがんについて、新たな治療法の効果を5年を待たずに評価できるようになると期待されている。

全国のがん拠点病院や国立病院機構などの330施設のうち、生存率を9割以上把握できている268施設のデータを解析。2011年にがんと診断された約30万人を追跡、ほかの死因を除き調整してまとめた。

対象者は70歳代が最も多く、約9万7千人(32%)、次いで60歳代が約8万8千人(29%)。手術や内視鏡によってがんを切除した人の生存率は**88%**だった。部位別に見ると、膵臓が**15.1%**、肺**49.4%**、食道**52.0%**、肝臓**53.6%**、胃**74.3%**、大腸が**78.1%**、乳房(女性のみ)**95.2%**だった。

## 地域ルピナス講習会のお知らせ

### 第20回城東地域リハビリ勉強会

⇒高齢者の機能低下とリハビリテーション

開催日：平成30年9月22日(土)

時間：午後6時00分～午後7時00分

場所：城東区民センター 中会議室

講師：ルピナス理学療法士 山口勇樹

### 第31回忠岡地域リハビリ勉強会

⇒看護とリハビリの連携～創傷管理編～

開催日：平成30年10月19日(金)

時間：午後6時30分～午後7時30分

場所：忠岡町文化会館 3階会議室

講師：ルピナス看護師 愛須史子



### 第61回東大阪地域リハビリ勉強会

⇒呼吸リハビリテーションについて

開催日：平成30年11月15日(木)

時間：午後6時00分～午後7時00分

場所：東大阪市立東体育館 第三研修室

講師：ルピナス理学療法士 塚本征宏

